

10 貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)の付属明細書

1.継続事業の前提に関する注記

2.重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

・取得原価法

(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

・取得原価法

(3)固定資産の減価償却の方法

・新・旧定額法による(平成21年度決算より直接償却)

(4)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・期末退職給与支給の全額に対する金額を計上している。

(5)キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

(6)消費税等の会計処理

・内税方式

3.会計方針の変更

・平成24年3月期より公益会計基準を採用している。

4.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
国債	60,000,000	0	0	60,000,000
定期預金	0	0	0	0
小計	60,000,000	0	0	60,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	47,583,400	4,814,374	789,674	51,608,100
屋根改修等積立資産	1,183,767		1,183,767	0
庁舎内部改修積立資産	7,039,600		7,039,600	0
鏡橋建替え積立資産	25,194,000		25,194,000	0
展示建造物防犯・安全対策積立資産	9,400,000		9,400,000	0
Wifi設置積立資産	900,000		900,000	0
連絡車輛購入積立資産	2,500,000		2,500,000	0
データ管理・図書管理システム更新積立資産	560,000		560,000	0
庁舎展示改修積立資産	0	40,000,000	0	40,000,000
作業車輛購入積立資産	0	1,300,000	0	1,300,000
館内園路誘導標識更新積立資産	0	2,000,000	0	2,000,000
電話システム更新積立資産	0	1,850,000	0	1,850,000
食堂厨房冷蔵庫更新積立資産	0	800,000	0	800,000
減価償却引当資産	129,967,061	40,000,000	49,922,662	120,044,399
小計	224,327,828	90,764,374	97,489,703	217,602,499
合計	284,327,828	90,764,374	97,489,703	277,602,499

5.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(内指定正味財産からの充当額)	(内一般正味財産からの充当額)	(内負債に対応する額)
基本財産				
国債	60,000,000	10,000,000	50,000,000	0
小計	60,000,000	10,000,000	50,000,000	0
特定資産				
退職給付引当資産	51,608,100	0	4,024,700	51,608,100
庁舎展示改修積立資産	40,000,000	0	40,000,000	40,000,000
作業車輛購入積立資産	1,300,000	0	1,300,000	1,300,000
館内園路誘導標識更新積立資産	2,000,000	0	2,000,000	2,000,000
電話システム更新積立資産	1,850,000	0	1,850,000	1,850,000
食堂厨房冷蔵庫更新積立資産	800,000	0	800,000	800,000
減価償却引当資産	120,044,399	0	40,000,000	120,044,399
小計	217,602,499	0	89,974,700	217,602,499
合計	277,602,499	10,000,000	139,974,700	217,602,499

6.担保に供している資産

無し

7.固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

(単位:円)

科	目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土	地	173,103,336	0	173,103,336
建	物	809,543,317	487,974,574	321,568,743
構	築	1,404,254,499	1,114,974,383	289,280,116
車	輛	21,082,363	18,453,317	2,629,046
展	示	514,805,726	360,393,091	154,412,635
什	器	125,653,280	101,190,435	24,462,845
環	境	335,321,222	196,233,212	139,088,010
建	設	972,000	0	972,000
有	価	100,000	0	100,000
電	話	348,300	0	348,300
商	標	1,414,770	0	1,414,770
合	計	3,386,598,813	2,279,219,012	1,107,379,801

8.債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次の通りである。

(単位:円)

科	目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未	収	30,518	0	30,518
未	収	1,835,850	0	1,835,850
未	払	1,520,521	0	1,520,521
未	払	80,000	0	80,000
合	計	3,466,889	0	3,386,889

9.債務保証等の偶発債務

無し

10.満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次の通りである。

(単位:円)

科	目	帳簿価格	時	価	評価損益
					0
合	計	0	0	0	0

11.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次の通りである。

(単位:円)

名称	交付者	前期末残	当期増加額	当期減少額	当期末残高	記載区分
補助金	網走市	1,000,000	500,000	1,000,000	500,000	
助成金	北海道	1,600,000	1,500,000	1,600,000	1,500,000	
合	計	2,600,000	2,000,000	2,600,000	2,000,000	

12.基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次の通りである。

(単位:円)

科	目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金					0
	基金計	0	0	0	0
代替基金					0
	代替基金計	0	0	0	0

13.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次の通りである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 減価償却費計上による振替	0
経常外収益への振替額 目的達成による指定解除額	0
合 計	0

14. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次の通りである。

種類	法人等の名称	住所	資産総額	事業内容又は 職業	議決権の 所有割合

関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
役員の 兼務等	事業上 の関係				

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下の通りである。

前期末		当期末	
現金預金勘定	円	現金預金勘定	円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	- 円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	- 円
現金及び現金同等物	円	現金及び現金同等物	円

(2) 重要な非資金取引は、以下の通りである。

前期末	当期末
現物により寄付を受けた固定資産が 円ある。	現物により寄付を受けた固定資産が 円ある。

16. 重要な後発事象

17. その他